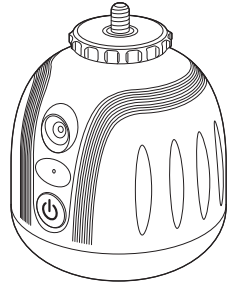


自動追尾雲台 (スマホホルダー付) 取扱説明書



この度は、自動追尾雲台(スマホホルダー付)「200-DGCAM036」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①自動追尾雲台 1台
 - ②スマホホルダー 1個
 - ③USB充電ケーブル 1本
 - ④取扱説明書(本書) 1部
- ※欠品や破損があった場合は、品番(200-DGCAM036)と上記の番号(①~④)と名称(スマホホルダーなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容

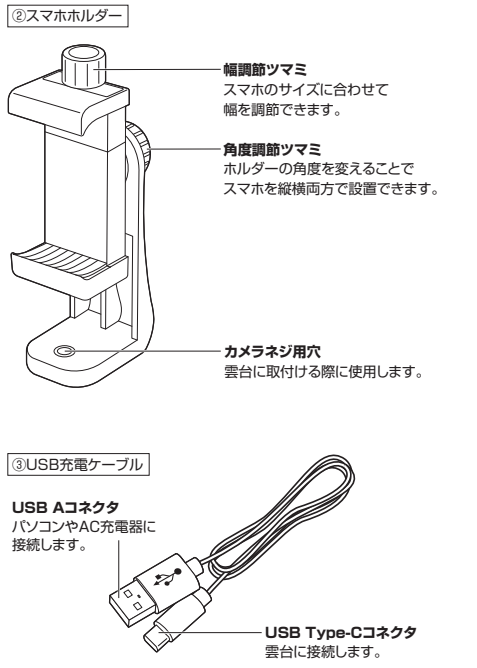
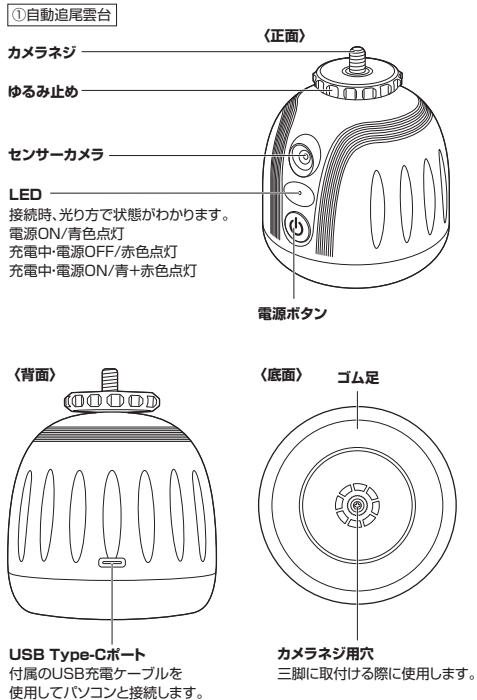
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備やシステムなどの組み込みや使用は意図されておられません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 雷が降っているときに、本製品やケーブルに触れないでください。
- ▲落雷により感電する恐れがあります。
- 本製品は電気を動かしつづけますので、発火する危険があります。万一煙が出たり臭いがしたりした場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。
- ▲本製品を設置している環境によっては火災の原因となる場合があります。
- 本製品のケーブル、接続する機器のケーブルは、業者で取り扱った、手で扱んだりしないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。
- ▲火災や故障の原因となることがあります。

注意 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容

- お子様が本製品や付属品を口の中に入れてはいけません。
- ▲お子様のけがや、本製品の故障の原因となる場合があります。
- 本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。
- ▲故障や感電の原因となる場合があります。
- 濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。
- ▲本製品がパソコンに接続されているときに、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
- ▲感電や火災、故障の原因となる場合があります。
- 本製品を水分や蒸気が多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。
- ▲故障・感電などの原因となる場合があります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
- ▲故障・破損などの原因となる場合があります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上面に重いものを置いたりしないでください。
- ▲火災や故障の原因となる場合があります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。
- ▲落下による故障・破損の原因となる場合があります。
- 本製品のケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えないでください。
- ▲故障・破損などの原因となる場合があります。
- 本製品のお手入れをする前には、パソコンから本製品のケーブルを抜いてください。
- ▲感電や故障などの原因となる場合があります。
- 本製品のお手入れをする場合は、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- ▲塗装を傷めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

(1)本書の一部または全部を無断で複製、転載することは禁じられています。
 (2)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。
 (3)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。定期的にバックアップを取るなどの対策を行ってください。
 (4)本製品は日本国内用で作られており、日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
 (5)本書に記載されている製品図や画面の図などは実際のものとなる場合がございます。
 (6)本書に記載されている内容について、ご不明な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。

1.各部の名称とはたらき



2.仕様

耐 荷 重	600g
バ ッ テ リ ー	2000mAh
充 電	5V 1A
センサ-感知距離	約0.8~3m
充 電 時 間	約2時間
カメラ取付けネジ	1/4インチネジ
サイズ・重量	約W75×D75×H87mm・180g(雲台)・75g(ホルダー)

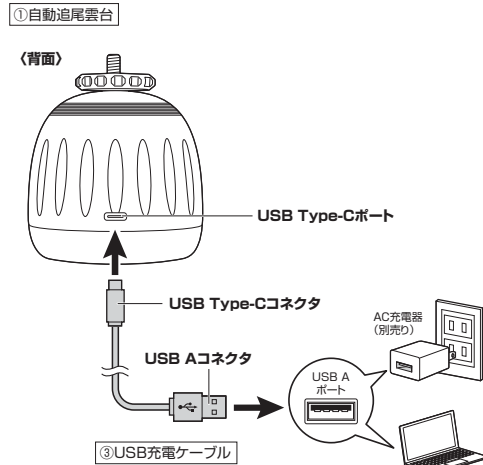
3.特長

- 水平方向に360度可動できる、自動追跡(トラッキング)雲台です。
- 顔と人影を認識し、自動追跡します。
- アプリや設定が不要の簡単設定です。
- スマホホルダー付です。

4.充電方法

- 本製品を使用するには先に充電をしてください。
- 給電も可能です。

付属のUSB充電ケーブルで雲台をAC充電器(別売り)、またはパソコンのUSB Aポートに接続してください。

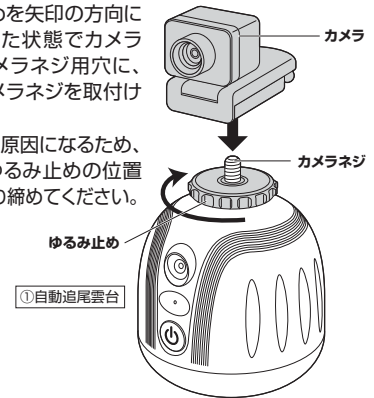


5.使用方法

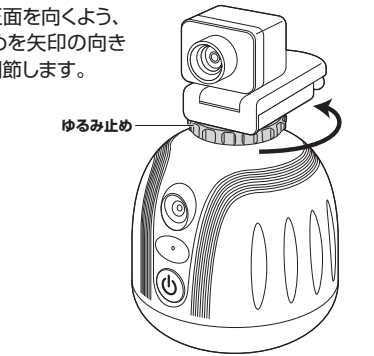
カメラを取付ける場合

①カメラを取付けます。

- 1.ゆるみ止めを矢印の方向に回し、縮めた状態でカメラ底面のカメラネジ用穴に、雲台のカメラネジを取付けます。
- ※ぐらつきの原因になるため、カメラをゆるみ止めの位置までしっかり締めてください。

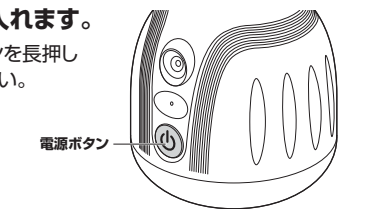


- 2.カメラが正面を向くよう、ゆるみ止めを矢印の向きに回して調節します。

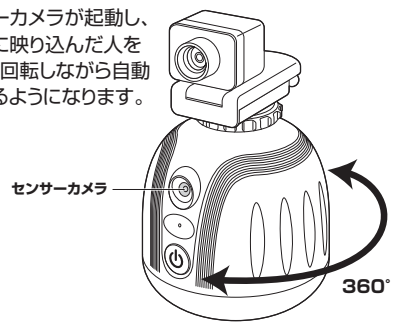


②電源を入れます。

- 1.電源ボタンを長押ししてください。



- 2.センサーカメラが起動し、起動時に映り込んだ人を対象に、回転しながら自動追尾するようになります。

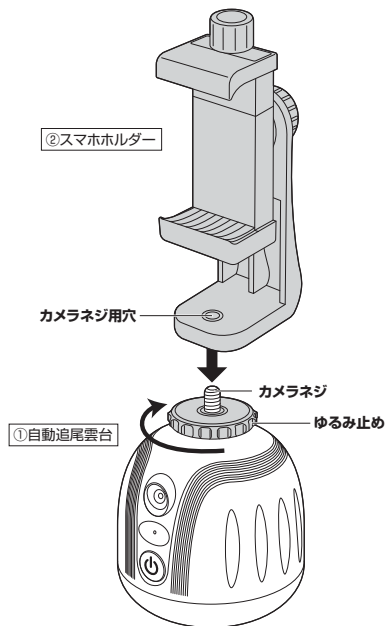


スマートフォンを取付ける場合

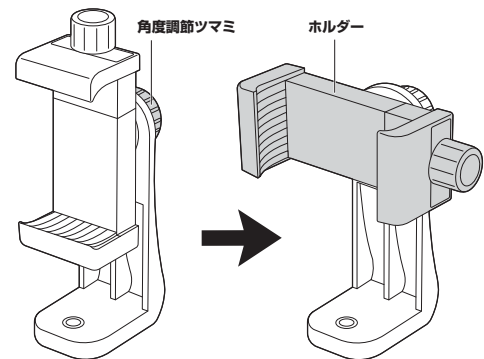
①スマホホルダーを取付けます。

ゆるみ止めを矢印の方向に回し、締めた状態でスマホホルダー底面のカメラネジ用穴に、雲台のカメラネジを取付けます。

※ぐらつきの原因になるため、スマホホルダーをゆるみ止めの位置までしっかり締めてください。

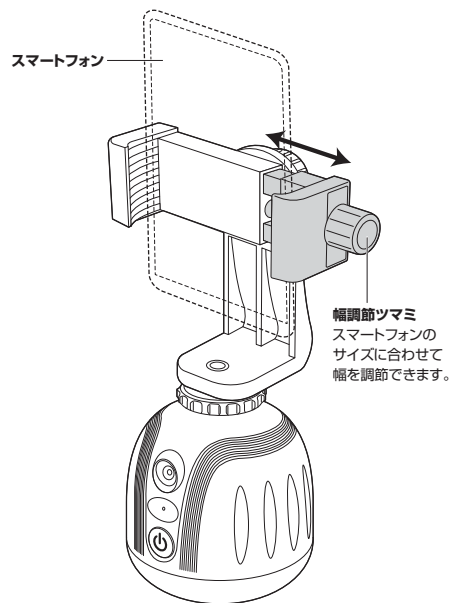


※スマホを縦置きして使用する場合は、角度調節ツマミを回し、ホルダーを横向きに回転させておいてください。

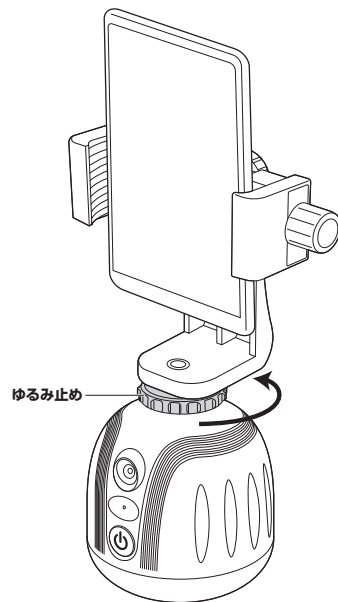


②スマートフォンを取付けます。

1.幅調節ツマミを回し、ホルダーを拡げてスマートフォンを取付けます。

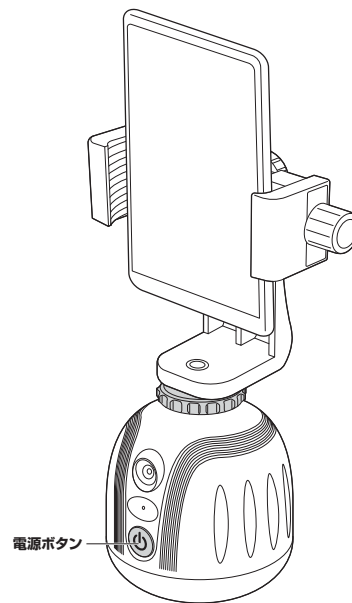


2.カメラが正面を向くよう、ゆるみ止めを矢印の向きに回して調節します。

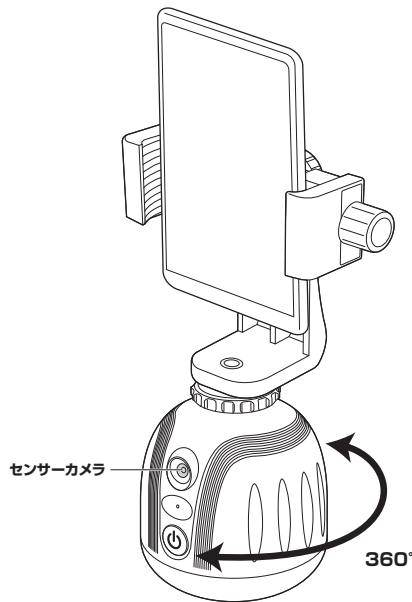


③電源を入れます。

1.電源ボタンを長押ししてください。



2.センサーカメラが起動し、起動時に映り込んだ人を対象に、回転しながら自動追尾するようになります。



6.三脚への設置方法

雲台底面のカメラネジ用穴に、三脚(別売り)のカメラネジを取付けて固定してください。

